

いきがい広場

No. **97**
2020.9.20

ピックアップ!
こんな仕事 あんな仕事

らくらくスマートフォン体験会講師



適正就業は一人一人の心がけ／らくらくスマートフォン体験会のご案内
安全管理委員交代のお知らせ
平塚市生きがい事業団まつりの中止と市役所でのパネル展示等のイベント開催
出張所開設日のご案内／役員交代のお知らせ／地区班活動報告
江陽班コロナ川柳／令和元年度事業報告
平塚市生きがい事業団・県シルバー人材センター連合会の就業情報
安全就業標語・ヒヤリハット体験事例の募集／ご案内



ブックアップ！こんな仕事あんな仕事



小倉 幸男さん

スマホの不安解消へ
楽しさ、便利さを伝える体験会講師

スマホは電話や写真撮影、調べ物など様々なことができる楽しくて便利な携帯電話です。しかし、興味はあっても使いこなせるかが不安で、購入を見合わせている人もいます。事業団では無料で参加できる「らくらくスマートフォン体験会」講師の仕事を引き受けており、今年6月から3人の会員が交替で就業しています。

体験会では、参加者にスマホを1台ずつ貸し出し、タッチ操作やカメラ、ネット検索などの基本を説明します。参加者の理解状況を見極めながら、1時間以内にたくさん機能を説明するため、講師スキルを磨くには事前準備と毎回の反省が欠かせません。講師の仕事は会員の知識やコミュニケーション能力を活かすだけでなく、人との触れ合いに喜びを感じられる仕事です。らくらくスマートフォン体験会講師の小倉会員は、「自分の説明でちゃんと理解してもらえたか反省することもあります。けれど、自宅でぼーっとしているのではなく、緊張感を持って働ける場があるのは良いことだと思います」と話します。



小澤 雅子さん



藤間 和夫さん

適正就業は一人一人の心がけ

事業団での就業

事業団は高齢法で定められた公益法人で、一人の会員に提供できる仕事の上限は、概ね月10日程度以内、週20時間未満とされています。また、これらの仕事は雇用によるものを除くため、会員の就業形態は、発注者の指揮命令を受けてはならない「請負・委任」が基本となります。もし、請負・委任での就業において、事業所発注者側の指揮命令や従業員との混在作業が発生すると、職業安定法で禁止される労働者供給事業となり、事業団と発注者の双方が罰則を受けます。

シルバー派遣

指揮命令の伴う恐れのある不適切な請負契約は、法律に抵触するため、「シルバー派遣」で対応しなくてはなりません。シルバー派遣は、県シルバー人材センター連合会が会員を雇用することによって、派遣先の指揮命令を受けて就業できるようになります。また、県知事が指定した業種・職種であれば、就業時間を拡大する特例措置を活用することもできるため、適正就業と企業の人手不足に即した働き方ができます。

まとめ

発注者の希望や一緒に働く会員の意向をそのまま受け入れてしまうと、知らないうちに不適切な状態で就業してしまう場合があります。そのため、役職員が法令を順守することは当然ですが、会員も正しい知識を身につけておくことが大切です。

不適切な就業	適正就業のポイント	法的根拠
長期就業	就業できる日数・時間の上限は、概ね月10日程度以内、概ね週20時間を超えないこと	高齢法で臨時的・短期的又は軽易な業務を提供となっているため
発注者側の指揮命令や従業員との混在作業	請負・委任での就業は会員が自らの裁量で業務を完成・処理する ※シルバー派遣は指揮命令や混在作業が可能	職業安定法で禁止される労働者供給事業となるため

安全管理委員交代のお知らせ

安全管理委員会では、原則第3木曜日に就業現場を巡回しています。今年度、委員の任期満了に伴う改選がありました。新しい委員の任期は2年間です。



写真左から
 鈴木千代治さん（委員長・常務理事兼事務局長）
 種子尾和男さん（事務局・安全就業推進員）
 三谷克明さん（企業班）
 佐藤清喜さん（公共清掃班）
 渡辺隆昭さん（除草班）
 原勝さん（家事援助班）
 羽角俊夫さん（副委員長・会員理事）
 伊藤三喜雄さん（運搬班）
 小倉幸男さん（公共公民館）
 佐藤丈介さん（事務局・主査）

らくらくスマートフォン体験会のご案内

事業団1階寺子屋教室で「らくらくスマートフォン体験会」を開催します。ご興味のある方はお申し込みください。参加費無料で勧誘等はありません。

10月29日（木）、30日（金）
11月26日（木）、27日（金）、30日（月）
12月22日（火）、23日（水）
1月28日（木）、29日（金）
2月24日（水）
3月29日（月）、30日（火）

時間：①午前11時～12時

②午後1時～2時

※各日2回開催、各回同じ内容です

定員：各回4名



全国統一「安全就業スローガン」

「いつまでも 働く喜び 無事故から」
 （令和2年度から令和4年度まで）

平塚市生きがい事業団まつりの中止と市役所でのパネル展示等のイベント開催

10月に市民プラザで予定していた「第17回平塚市生きがい事業団まつり」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とします。仕事の実演や工作体験教室等は、会場で3密（密閉、密集、密着）を発生させる恐れがあることや、感染した場合に重症化しやすい高齢者層がスタッフや来場者に含まれていることから、会員理事やブース出展団体で話し合い、決定しました。

また、今年度は11月に市役所でも事業団まつりを予定していましたが、こちらについては、感染拡大防止策に取り組み、パネル展示等のイベントを開催できるように準備を進めていきます。会員の皆様方には、引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

※11月のパネル展示等のイベントについても、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等によっては中止となる場合があります。



日時・場所	当初予定	変更内容
10月15日（木）～20日（火） 午前10時～午後3時 市民プラザ	事業団まつりを開催する	今年度の事業団まつりは中止とする
11月16日（月）～19日（木） 午前10時～午後3時 市役所1階多目的スペース	11月にも事業団まつりを開催する	事業団まつりではなく、パネル展示等のイベントを開催する

役員交代のお知らせ

役職	氏名	新・再	備考
理事長	升水 一義	再任	学識経験者
常務理事	鈴木 千代治	再任	事務局長
理事	赤羽 まさ子	新任	会員代表
〃	植松 豊夫	新任	会員代表
〃	久保 利秋	再任	市高齢福祉課長
〃	久保井 直次	再任	会員代表
〃	坂井 久美子	新任	会員代表
〃	羽角 俊夫	新任	会員代表
〃	濱島 輝	再任	会員代表
〃	吉澤 重俊	新任	会員代表
監事	池谷 好秀	新任	学識経験者
〃	橋本 正秋	再任	会員代表

令和2年5月25日現在

出張所開設日のご案内

市役所1階多目的スペースで事業団出張所を開設します。事業団PRや手作り縫製品の販売等を行っていますので、会員の皆さんもお立ち寄りください。

日程：10月20日（火）、12月22日（火）、
1月12日（火）、2月2日（火）、
3月16日（火）

時間：午前10時～午後3時30分



地区班活動報告

概ね公民館単位で組織されている地区班は、会員同士の情報交換やコミュニケーションの場として役立っています。今回は各班で行われた親睦行事を紹介します。

①真土班「卓球同好会」



大野公民館／6人／令和2年8月23日（日）

②真土班「カラオケ同好会」

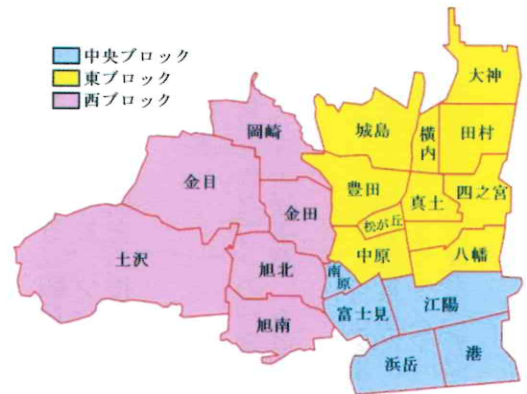


四之宮ふれあいセンター／7人／令和2年8月29日（土）

③南原班「パークゴルフ」



湘南ひらつかパークゴルフ場／4人／令和2年9月11日（金）



江陽班コロナ川柳

新型コロナウイルス感染症で自粛が続く中、江陽班役員からコロナ禍での生活を題材にした川柳が寄せられました。

- コロナ怖 飲みにも行けず 自宅酒
- 毎日が コロナに怯え 外に出ず
- マスクして マスク求める 人の数
- 太りすぎ 靴下はけず ダイエット
- 通勤時 ママを見送る 休校児
- 三密に 心がけるや 手も洗い
- コロナ菌 人の目気にして 町歩く
- 挨拶も マスクでかくれ 人違い



松原公民館での江陽班役員会（令和2年7月11日）

地区班	町名
浜岳	唐ヶ原、撫子原、黒部丘、花水台、董平、虹ヶ浜、龍城ヶ丘、桃浜町、八重咲町、松風町、袖ヶ浜
港	高浜台、夕陽ヶ丘、代官町、久領堤、札場町、幸町、千石河岸
富士見	桜ヶ丘、上平塚、達上ヶ丘、諏訪町、富士見町、中里、豊原町、平塚
江陽	立野町、見附町、錦町、紅谷町、明石町、浅間町、宮松町、宮の前、宝町、追分、老松町、八千代町、天沼、堤町、長瀬、中堂、榎木町、馬入本町、馬入、須賀
南原	南原
中原	御殿、中原下宿、中原一丁目～二丁目、中原三丁目20～26番、新町、大原
松が丘	東中原、中原三丁目1～19番
八幡	西八幡、東八幡
四之宮	四之宮
真土	東真土、西真土
豊田	豊田平等寺、南豊田、東豊田、豊田打間木、豊田小嶺、豊田宮下、豊田本郷、北豊田
田村	田村
横内	横内
大神	大神、吉際
城島	大島、小鍋島、下島、城所
岡崎	岡崎、ふじみ野
金田	寺田縄、入野、長持、飯島、入部
金目	広川、片岡、千須谷、南金目、北金目、真田
土沢	土屋、上吉沢、下吉沢、めぐみが丘
旭北	公所、根坂間、河内、徳延、纏、日向岡
旭南	出縄、万田、高根、山下、高村

令和元年度事業報告

会員数増加と会員のスキルアップ

●月2回の会員登録説明会とは別に西部福祉会館を会場に出張会員登録説明会を実施しました。

●新規会員を獲得するために、紹介会員と新規会員に報奨金を支給し、新規に会員が入会しました。

●会員向けに円滑な事業運営とサービスの質の向上のため、接遇研修や技能講習会を実施しました。

●女性向け入会説明会を実施しました。

●女性会員増強のために、洋服などのリフォームと小物作りをする「リフォーム手作り工房『縫』(ぬい)」により、事業団まつり、公民館まつり等での販売などを行いました。

●高齢者セミナーとして、神奈川県シルバー人材センター連合会と共催で、著名人の講演会を開催しました。

組織機能の強化

●地区班員からの要望や意見の協議、事業団の方針、情報等を地区班員へ周知することなどを目的とした「地区班長連絡会議」を開催しました。

会議開催数…3回

●地区班の活動を支援するため、活動交付金を交付しました。

21地区…640,000円

●地区班代表の3名のブロック長を会理事とし、会員による主体性・自発性を活かした組織運営を行いました。

●会員在籍が10年並びに15年の就業会員と地区班役員として6年以上にわたり事業団に貢献した会員78名を表彰しました。

●ゴールド会員の会合の場として事業団会議室を提供しました。

●会員の主体的な社会貢献活動の支援として、ボランティア活動の推進をしました。

健全な運営と財政的自立

●経営改革について、平塚市や事務局内部で検討を重ね、「平塚市生きがい事業団経営改革に係る構想」をまとめさらに、新規事業についても、検討をしました。

●国庫補助金の運営費は、格付けA(A\C)ランクで6,836千円ですが、さらに、会員拡大や派遣事業推進のための高齢者活用・現役世代雇用サポート事業費7,664千円を獲得し、市補助金も14,500千円と平成30年度と同額を維持することができました。

●令和元年10月より事務費を10%に引き上げ、健全な財政自立に努めました。

●神奈川県労働局による国庫補助金の調査がありました。問題な点はありませんでした。

就業機会の拡大

●特殊技能を持たれた方々の活躍の場となっている「寺子屋事業」を展開しました。

●会報「いきがい広場」にて、就業情報説明会・相談会の参加募集を行い、希望者には個別相談によりミスマッチを解消し、未就業会員の就業に繋げました。

●平成28年より開始した「介護予防・日常生活支援総合事業」の訪問型サービスAを展開しました。

●公共事業の受注のために、平塚市の部長には部長会議の場で福祉部長より課長には各課長宛依頼文書にて、生きがい事業団活用の依頼をしました。

●平塚市との「空家等対策における連携及び協力に関する協定」に基づき、空家関連事業のPRをしました。

就業の適正化

●事業所等からの発注で請負・委任になじまないものは、労働者派遣事業・有料職業紹介事業で対応し、適正就業の推進と就業の場の拡大を図りました。

●業務拡大(派遣事業の就業時間延長)の指定について、神奈川県シルバー人材センター連合会の協力を得て、昨年度19業種について神奈川県知事の指定を受け、さらに今年度4業種について追加することができました。

●会員住所情報を地図に落とし込み、地図上で会員検索が出来るように職員がプログラムを作成し、毎月最新の情報になるよう情報更新をしました。

情報の発信

●会報「いきがい広場」の発行、ホームページ、新聞社等メディアへの情報提供、地区班による公民館まつりへの参加、生きがい事業団まつりなどを通じて市民へのPRに努めました。

●事業団PRのために市内在住の高齢者向けの講習会を実施しました。

行政・地域関係団体との連携

●理事長及び会理事による市長面談を行い、事業団への支援要請をしました。

●平塚市、事業団内部で協議を重ね、「平塚市生きがい事業団経営改革に係る構想」を策定し、その中で、新規就業機会についても検討をしました。

●平塚市の協力を得て、平成28年4月より、市役所本館1階多目的スペースで毎月第3火曜日に、「平塚市生きがい事業団出張所」を開設しました。

●ハローワーク平塚管内のシルバー人材センターと一緒にハローワーク担当者情報交換をしました。

●平塚市やハローワークが主催する面接会等に事務局職員が出席しました。

●「介護予防・日常生活支援総合事業」を展開するため、地域域包括ケア推進課のA類型サービス従事者研修に会員が参加しました。

●家事援助事業を展開するため、地域域包括ケア推進課職員を講師に招き、健康クッキング講座(「しつかり食べて元気な毎日を」)を開催し、栄養バランスの摂れた食事作りができるよう努めました。

安全対策

●安全就業実施計画に基づき、安全管理委員会を中心に事故分析や事故防止策を立案するとともに、安全管理委員会による現場巡回視察での安全指導など会員の安全就業に努めました。

●全会員に向けた会報「いきがい広場」で安全就業へのメッセージと題した記事を掲載し、安全就業の啓発をしました。また、安全管理委員会の議事抄録を配布して情報提供することにより、安全就業に努めました。

●改正された作業別安全・適正就業基準や事故取扱基準に基づき、事故防止に努めました。



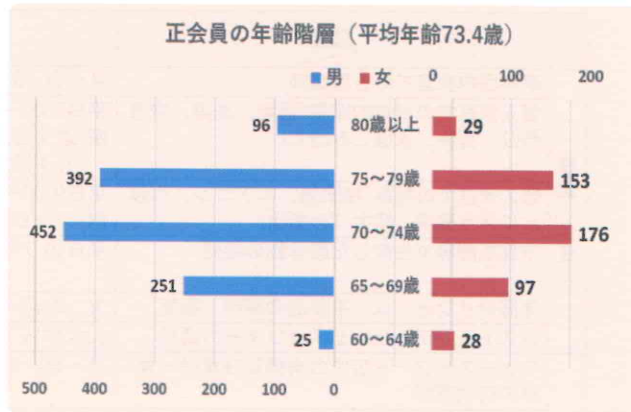
会員の状況



正会員

(単位:人)

	H31. 3. 31	入会者数	退会者数	増減	R2. 3. 31
男	1,193	100	77	23	1,216
女	453	66	36	30	483
計	1,646	166	113	53	1,699



特別会員 (ゴールド会員)

(単位:人)

	H31. 3. 31	入会者数	退会者数	増減	R2. 3. 31
男	22	0	1	△1	21
女	9	0	0	0	9
計	31	0	1	△1	30

派遣事業を含めた実績

区分	受注件数 (件)	受託件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	配分金額/賃金 (円)	契約金額 (円)
請負・委任	5,343	10,487	1,006	116,532	498,517,554	580,157,705
派遣事業	134	1,102	268	22,741	100,613,947	127,317,761
計	5,477	11,589	1,274	139,273	599,131,501	707,475,466

※受託件数は、就業発生月に計上されます。(例 年間契約の場合: 1受注、12受託)

受託件数

	職群	請負	派遣	総数
1	除草作業	1,896	12	1,908
2	植木	1,794	0	1,794
3	屋内清掃作業	1,746	37	1,783
4	家事援助サービス	1,256	0	1,256
5	屋外清掃作業	735	2	737
6	介護予防・生活支援事業	393	0	393
7	襖、障子張り	347	0	347
8	建物管理	346	0	346
9	その他の屋外作業	274	8	282
10	その他の福祉サービス	0	275	275
11	各種教師・講師	239	4	243
12	病弱者等福祉サービス	159	12	171
13	駐車場等管理	165	1	166
14	屋内雑役作業	142	13	155
15	販売	0	143	143
16	各種講座等の指導	138	0	138
17	大工仕事	120	0	120
18	網戸張替え	113	0	113
19	植木の水やり	79	0	79
20	縫製作業	68	10	78
21	家庭教師	69	0	69
22	その他の事務(雑務等)	23	40	63
23	各種検査分析	0	62	62
24	夜間管理	60	0	60
25	各種整理作業	0	60	60
26	賞状書き	59	0	59
27	一般事務	0	53	53
28	屋外雑役作業	24	28	52
29	調理・食品関係作業	0	51	51
30	その他	242	291	533
	計	10,487	1,102	11,589

契約金額

	職群	請負	派遣	総額
1	建物管理	100,411,531	0	100,411,531
2	屋内清掃作業	95,525,769	2,999,630	98,525,399
3	除草作業	86,476,064	2,862,850	89,338,914
4	植木	88,267,959	0	88,267,959
5	屋外清掃作業	62,726,490	49,919	62,776,409
6	その他の福祉サービス	0	31,811,770	31,811,770
7	屋内雑役作業	30,272,730	157,722	30,430,452
8	その他の屋外作業	25,308,311	417,214	25,725,525
9	各種整理作業	0	20,312,607	20,312,607
10	夜間管理	17,011,262	0	17,011,262
11	販売	0	14,081,181	14,081,181
12	家事援助サービス	11,525,232	0	11,525,232
13	その他の事務(雑務等)	4,565,539	6,598,517	11,164,056
14	屋外雑役作業	6,019,307	4,750,170	10,769,477
15	駐車場等管理	8,804,444	73,457	8,877,901
16	植木の水やり	6,584,683	0	6,584,683
17	襖、障子張り	6,258,478	0	6,258,478
18	各種検査分析	0	6,067,063	6,067,063
19	調理・食品関係作業	0	5,973,390	5,973,390
20	一般事務	0	5,116,801	5,116,801
21	各種検査補助作業	3,842,506	1,185,852	5,028,358
22	守衛	4,274,710	380,639	4,655,349
23	配達	108,642	3,604,473	3,713,115
24	各種教師・講師	2,996,467	49,335	3,045,802
25	育児支援サービス	400,972	2,600,519	3,001,491
26	介護予防・生活支援事業	2,667,750	0	2,667,750
27	各種講座等の指導	2,564,138	0	2,564,138
28	その他の製作加工	1,883,478	611,619	2,495,097
29	プラスチック成型製作加工	0	2,305,634	2,305,634
30	その他	11,661,243	15,307,399	26,968,642
	計	580,157,705	127,317,761	707,475,466

平塚市生きがい事業団・県シルバー人材センター連合会の就業情報

	職種	就業日、就業時間、休日	就業場所	資格等	募集人員	担当職員
請負・委任	事業団内教室での各種講師	月～金、9:30～18:00の間で相談、2時間程度	西八幡	資格等要相談	若干名	遠藤
	個人家庭での日常的家事(掃除、洗濯、食事作り、買物、家庭ごみ出し)	平日9:00～16:00の間で相談(継続) 例:週1回、1～2時間 月1回、2～3時間	市内(固定)	なし	受注都度	中村
	個人家庭での掃除(換気扇、エアコン、引越しに伴う整理、粗大ごみ搬出)	平日9:00～16:00の間で相談(単発) 例:1～6時間/日、複数人で同日就業	市内(日替)	なし	受注都度	山中
	市民農園等で生産した農作物の販売	平日のうち週数日	西八幡 寺田縄	農作業に興味のある方	若干名	遠藤
	洋服のリフォーム、手作品の製作・販売	火、9:30～11:00他	西八幡	洋裁の得意な方	若干名	遠藤
シルバー派遣(県シルバー人材センター連合会)	レストランディサービスセンターの清掃	火水木16:00～18:00	中堂	なし	1名	富士崎
	ファーストフード店での清掃及び資材・食材の荷物運び	月～日、5:15～8:00を3名でローテーション	代官町(駅前)	なし	1名	坂本
	給食パン配達業務	週3日or4日、火木金、5:30～10:45	老松町	普通自動車運転免許、71歳以下	1名	藤屋
	除草手元作業	週2日、8:00～17:00	四之宮	なし	1名	藤屋
	通所利用者の送迎運転	月～金(祝日含む)、7:30～9:30、16:00～17:00	南原	普通自動車運転免許、71歳以下	1名	富士崎
	雑貨配送仕分作業	火水金、7:00～12:00	長滞	なし	1名	藤屋
	空調機点検作業補助	月～金(祝日含む)のうち指定日、8:30～16:00	立野町	なし	1名	藤屋
	児童の送迎バス運転	月～金(祝日含む)、13:45～15:15	追分	普通自動車運転免許、71歳以下	1名	富士崎
	特養での通所利用者の送迎運転	月～金(祝日含む)、8:30～12:00、13:00～17:00	出縄	普通自動車運転免許、71歳以下	1名	富士崎
	受講学童の送迎	月水木金、14:00～15:00	見附町	普通自動車運転免許、71歳以下	1名	富士崎
	車両の洗車及び付随業務	月木金、10:00～16:00	田村	普通自動車運転免許	1名	藤屋
	製パン会社での出荷物の配送(アルミパン4トントラック)	週2～3日、9:00～12:00	東豊田	中型自動車運転免許、71歳以下	2名	富士崎
	製パン会社での工場内資材搬送作業	①月木、8:00～16:00、②水、8:00～12:00	東豊田	なし	1名	富士崎
	高齢者施設での入居者の部屋の清掃	火水金9:00～11:00	中堂	なし	2名	富士崎
	通所利用者の送迎運転(キャラバン)	土、8:30～10:00、16:30～17:30	中堂	普通自動車運転免許、71歳以下	1名	富士崎

ご案内

希望者は事務局に電話、メール、ファックスのいずれかでお申し込みください。また、電話をお掛けになる際は「会員の〇〇です」と最初にお伝えください。

1. 就業情報説明会・相談会

日程：令和2年11月30日(月)
時間：午前10時～11時
場所：事業団2階会議室
※説明会終了後、希望者には個別相談を行います。また、来年4月の交替要員の選考が始まります。施設管理業務を希望する方はご参加ください。

2. 編集委員の募集

会報「いきがい広場」の紙面作りにご協力いただける会員の方を募集します。テーマに沿った取材と記事の提供等をしていただきます。

安全就業標語・ヒヤリハット体験事例の募集

主催：神奈川県シルバー人材センター連合会
対象：県内シルバー人材センター・生きがい事業団の会員及び職員
期間：令和2年9月8日(火)～10月23日(金)
賞：①最優秀賞〈5千円相当記念品〉(1点)
②優秀賞〈3千円相当記念品〉(2点)
③佳作〈1千円相当記念品〉(5点)

応募方法：事業団受付窓口の応募用紙・応募箱にてご応募ください

令和元年度 安全就業標語 最優秀賞

『ひと手間を、かける意識が、事故防ぐ準備・段取り・後始末』

